

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [日本国憲法](#) | [日本国憲法を知ろう \(条文解説\)](#) 第6章 司法 (別紙4) 違憲判決

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&amp;A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

教育カリキュラム

日本国憲法

### 日本国憲法を知ろう (条文解説) 第6章 司法 (別紙4) 違憲判決

司法権は、すべて最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する(日本国憲法第76条)。

#### 最高裁判所による「違憲判決」

最高裁判所が違憲審査権を行使し、法令などを違憲とした例は極めて少なく、こうした最高裁判所のあり方を司法消極主義と呼ぶことがある。日本国憲法が制定されてから7件に違憲判決が下っている。

##### 1. 尊属殺人重刑規定違憲判決(1973年)

栃木県で、酒乱の父親を娘が我慢しきれずに殺すという事件が起きた。日本では、尊属殺人は、死刑が無期懲役となる。しかし、この事件で最高裁は「尊属に対する敬愛だけからでは重罪にする根拠にならない。憲法第14条では、法の下での平等を定めており、尊属刑を定めたこの刑法は憲法に違反する」として、「尊属殺人の規定は違憲で無効」という判決を出した。1995年、刑法の尊属規定は削除された。

##### 2. 薬事法距離制限規定違憲判決(1975年)

薬局開設の許可基準として距離の制限を設けているのは、不良薬品の供給防止という立法的目的から合理的規定とはいえず、憲法第22条の「職業選択の自由」の精神に反する。

##### 3. 森林法分割制限規定違憲判決(1978年)

共有林の分割請求に対する制限は不必要な制限であり、憲法第29条の「財産権の保障」に反して違憲である。

##### 4. 郵便法と国家賠償請求権に関する違憲判決(2002年)

書留郵便の配達が遅れたことによって生じた損害について、国の免責を認めていた郵便法の規定は国家賠償請求権を保障している憲法に違反する。

##### 5. 衆議院議員定数配分規定に関する違憲判決(1976年・1985年)

選挙そのものは有効としながら「法の下での平等」に違反するとして2回違憲判決が出された。

##### 6. 公職選挙法の在外投票制限規定に関する違憲判決(2005年)

2005年9月に違憲判決が下された。2006年から、衆参の比例代表制に限るが、外国に在留する日本人の海外からの投票が可能となった。

##### 7. 愛媛靖国神社玉ぐし料訴訟違憲判決(1997年)

愛媛県が護国神社に公費で玉串料を支払ったことが政教分離に違反するとして違憲判決を下した。

PDF版

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

## Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.